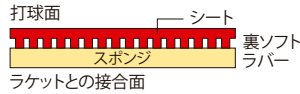


ラバーは、ゴムでできていて「シート」と「スポンジ」の組み合わせにより、分類されます。主な種類とアイコンなどを紹介します。

ラバーの種類と特長

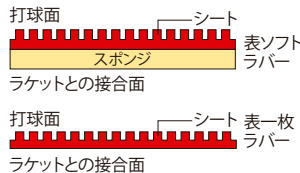
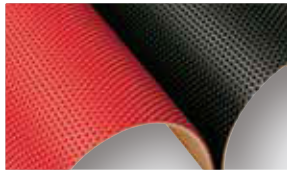
■裏ソフトラバー

表面が平らで摩擦力が大きいので、回転をかけやすい。反発力を重視したものの、回転を重視したもの、攻撃用・守備用などさまざまな種類がある。攻撃型の選手を中心に、もっとも多く使われている。



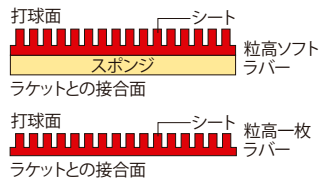
■表ソフト／表一枚ラバー

表面に粒が出ているので、球離れが早い(スピードが出やすい)。裏ソフトに比べて回転量は少ないが、相手の回転の影響も受けにくい。早いラリーで勝負する選手が使うことが多い。



■粒高ソフト／粒高一枚ラバー

表ソフトの粒の形状が長く、無回転のボールを出せる。回転がかかったボールに対しては、逆回転の変化にして返球できる。ボールの変化で勝負する選手が使用する。回転のかかるラバーとのコンビネーションで特長を発揮する。



貼り替え時期の目安

■なぜ貼り替えるの？

シートはボールを打つたびにすり減ります。するとボールに回転をかけることができなくなってきます。スポンジは徐々に弾力が弱くなります。するとボールを飛ばす力が弱くなるのです。

■ラバーはいつ貼り替えるの？

トップ選手は1週間程度で貼り替えます。一般的にはどの種類のラバーもだいたい80時間が替えどきといわれています。上手になるとラバーの中心部分にボールが当たりやすくなるのですり減ったり、弾力が弱くなったりするのが早くなります。

| 練習時間 | 交換の目安 |
|---------|----------------------|
| 毎日3～5時間 | 2～4週間で交換 |
| 毎日2～3時間 | 1～2ヶ月で交換 |
| 週2～3日 | 2～3ヶ月で交換 (レンジは3～4ヶ月) |
| 週1～2日 | 3～5ヶ月で交換 (レンジは5～6ヶ月) |

【裏ラバーの場合】



ラバーの端が欠けたり、表面に白い線が出たら替えどき。こうなる前に替えましょう。



新しいラバーは、ボールの引っかかりも良く、スポンジの弾力性もあるので威力のあるボールが出ます。

【表・粒高ラバーの場合】

粒の角が丸くなった根が少しでも切れたら交換しましょう。

スポンジの厚さによる違い

■スポンジの厚さによる性質の違い

| | 超極薄・極薄・薄・中・中厚・厚・特厚・MAX | | | | |
|--------|------------------------|---|--|--|---|
| スピード | 小 | 大 | | | 大 |
| コントロール | 大 | 小 | | | 小 |
| ディフェンス | 大 | 小 | | | 小 |

■スポンジの厚さはさまざま

初心者には「中」や「厚」が使いやすく、スポンジが厚くなるほど、ボールにスピードや威力が出ますが、コントロールが難しくなります(また重くなるので、ラケットが振りにくくもなります)。ラバーは「スピードが出る=良い」ではありません。自分の技術や、目指す戦型に合わせてお選びください。

■スポンジの硬さもさまざま

シートを貼り合わせる前のスポンジの硬さを「スポンジ硬度」として数値化しています。数値低<35°<数値高
ソフト←ミドル→ハード
ソフト・ミドル・ハードは打球した時の感覚を表しています。ラケットとの組み合わせによって感覚が異なる場合があります。

スポンジ厚さ・スポンジスピードアイコン・分類説明

■スポンジ厚さ

| 超極薄 | 極薄 | 薄 | 中 |
|---------------------------------|----------------------------|---------------------|-----------------------|
| 0.4mm～0.7mm ULTRA SUPER THIN | 0.9mm～1.2mm SUPER THIN | 1.2mm～1.4mm THIN | 1.4mm～1.7mm MIDDLE |
| 厚 | 特厚 | MAX | |
| 1.7mm～1.9mm THICK | 1.9mm～2.1mm SUPER THICK | 2.1mm～MAX | |

※「中厚」表記があるものは1.5mm～1.7mm。「中」と「中厚」両表記あるものについては「中」が1.3mm～1.5mm。

■スポンジスピードアイコン

15.25 エクспレスの値を10.00とした場合の比較値

11.50 数値が大きいほど変化が出やすい

14.50 ハモンドの値を10.00とした場合の比較値

35.0 シートを貼り合わせる前のスポンジの硬さ
数値低<35°<数値高
ソフト←ミドル→ハード

■分類

テンション

高い弾性を持つ。ラバーを構成するゴムを引っ張った(テンション)状態にしている。

AC (アクティブチャージ)

ゴム本来が持つ弾力性能を引きだし、シートとスポンジに張り感を持たせた状態。食い込み感抜群。

IE (エネルギー集約型)

合成ゴムと天然ゴムの比重を従来の高弾性に比べ、合成ゴムの比率を高め、弾みが良い。比較的軽量で扱いやすいのが特長。

高弾性

反発性に優れスピードが出しやすく、シートの摩擦力が強く回転をかけやすい。伸びのある曲線を描く弾道で安定性が良い。

Z9

弾力性の高い合成ゴム比率を極限まで高め、高いスピード性能を実現。

粘着性

ボールに強い回転をかけるのに適していて、弧を描く弾道で安定性がある。硬いラバーが多い。

コントロール系

やわらかいスポンジとシートが主流で、ボールコントロールしやすい。反発力と摩擦力は低い。

変化系

ナックルなどのイレギュラーなボールを出しやすいのが特長。